

eラーニング実施科目一覧<2016年最新版>

実施期間：2016年12月下旬～2017年8月下旬

※以下の開始日、終了日は**予定**です。変更になる場合がありますので、ご了承ください。

2017/9/1現在

分類	科目コード	学年	科目	講師	単位	開始予定日	終了予定日	東京	東海	近畿	九州	
											通常	遠距離通学者
会計	101	J1	<b>【必修】</b> 金融商品取引法に基づく開示と実務	柿崎政広	3	平成28年12月27日(火)	平成29年7月31日(月)	○	-	○	○	○
会計	102	J1	会社法に基づく開示と実務	衣笠晶雄	3		○	-	○	○	○	
会計	103	J1	取引所のルールに基づく開示と実務 <b>※注1</b>	柳原正知	2		○	○	○	○	○	
会計	302	J1	決算実務	乾隆一	3		○	-	○	-	○	
会計	411	J3	IFRS概念フレームワークに基づく会計処理【その1】	増山俊和	3		○	○	○	○	○	
税務	210	J3	法人税法(組織再編税制)【その1】	山田盛人	3		○	-	○	-	○	
税務	210	J3	法人税法(組織再編税制)【その2】	山田盛人	3		○	-	○	-	○	
監査	201	J1	監査全般にわたる基本的事項と責任	小川紀久子	3	平成29年4月30日(日)	○	○	○	○	○	
監査	309	J1	連結財務諸表(範囲・会計処理・税効果)及び組織再編【その1】	北村幸子	3		○	-	○	-	○	
監査	309	J1	連結財務諸表(範囲・会計処理・税効果)及び組織再編【その2】	北村幸子	3		○	-	○	-	○	
監査	310	J1	セグメント情報・関連当事者	石塚俊行	3		○	-	○	-	○	
会計	301	J1	会社の設立実務・業務と組織・諸規程	小田純也	3		○	○	○	-	○	
会計	401	J1	国際財務報告基準(概論) <b>※注1</b>	増山俊和	2		○	○	○	○	○	
監査	101	J1	<b>【必修】</b> 監査制度総論	松本雄一	2		○	○	○	○	○	
会計	410	J1	<b>【必修】</b> IFRSの概要及びフレームワークに基づく会計処理の基礎(非金融資産) <b>※注2</b>	増山俊和	2		○	○	○	○	○	
経営	101	J1	<b>【必修】</b> 経営管理総論	波多野伸治	3		平成29年7月31日(月)	○	○	○	○	○
経営	201	J1	<b>【必修】</b> 経営分析総論【その1】	波多野伸治	3			○	-	○	○	○
法規・その他	201	J1	<b>【必修】</b> 公認会計士法	青嶋周	3			○	○	○	○	○
法規・その他	301	J1	<b>【必修】</b> 職業倫理	八木洋一	3			○	○	○	○	○
会計	602	J2	企業再編の実務	波多野伸治	3		平成29年4月30日(日)	○	○	-	-	○
経営	103	J2	経営管理と内部統制【その1】	隅谷崇広	3			○	-	○	-	○
税務	101	J1	<b>【必修】</b> 税法総論	須藤一郎	3	平成29年2月21日(火)	○	○	○	○	○	
税務	102	J1	<b>【必修】</b> 租税特別措置	朝日良平	3		○	○	○	○	○	
IT	403	J1	<b>【必修】</b> IT環境とITに関する保証業務 <b>※注3</b>	深町克実	3		○	-	○	○	○	
監査	401	J1	<b>【必修】</b> 国際財務報告基準 <b>※注1</b>	甲斐幸子	2	平成29年3月14日(火)	○	○	○	○	○	
監査	505	J1	公益法人会計と監査	上倉要介	3		○	○	○	-	○	
監査	506	J1	地方自治体の会計と監査	伊澤賢司	3		○	○	○	○	○	
監査	507	J1	独立行政法人の会計と監査	富樫高宏	3		○	○	○	○	○	
税務	201	J1	法人税法総論	鶴田泰三	3		○	-	○	-	○	
IT	402	J2	企業におけるIT環境とITに関する保証業務 <b>※注4</b>	曾根慶二	3		○	-	○	-	○	
IT	405	J2	全般統制 <b>※注4</b>	佐藤茂	3		○	-	○	-	○	

2016年期のeラーニング配信は終了しました。

eラーニング実施科目一覧<2016年最新版>

実施期間: 2016年12月下旬~2017年8月下旬

※以下の開始日、終了日は**予定**です。変更になる場合がありますので、ご了承ください。

2017/9/1現在

分類	科目コード	学年	科目	講師	単位	開始予定日	終了予定日	東京	東海	近畿	九州	
											通常	遠距離通学者
法規・その他	402	J2	商業登記・不動産登記 <b>※注1</b>	足立啓明	2	平成29年4月11日(火)	平成29年8月16日(水)	○	○	○	○	○
法規・その他	403	J2	民法	岡伸浩	3			○	○	○	○	○
法規・その他	404	J2	不動産評価の方法	杉本茂 牛木啓貴	3			○	○	-	○	○
会計	603	J3	倒産の実務(更生・民事再生・破産・特別清算)【その1】 <b>※注1</b>	戸田厚司	2	平成29年4月11日(火)	平成29年8月31日(木)	○	○	○	○	○
会計	603	J3	倒産の実務(更生・民事再生・破産・特別清算)【その2】	戸田厚司	2			○	○	○	○	○
経営	204	J3	管理会計の実務	園田智昭	3			○	○	○	○	○
監査	305	J1	金融商品【その3】	富岡淳也	3	平成29年5月16日(火)	平成29年8月16日(水)	○	○	○	-	○
税務	503	J1	地方税法概論	山崎友揮	3			○	○	-	○	○
法規・その他	406	J1	統計的サンプリング【その1】 <b>※注1</b>	石原佳和	2			○	○	○	○	○
法規・その他	406	J1	統計的サンプリング【その2】	石原佳和	2			○	○	○	○	○
法規・その他	407	J1	ファイナンスの基礎	桑原和典	3			○	○	○	○	○
法規・その他	408	J1	経済学(マクロ経済学)	下井直毅	3			○	○	○	○	○
監査	501	J2	株式上場監査【その1】	佐々田博信	3			○	○	-	-	○
監査	501	J2	株式上場監査【その2】	三村健司	3			○	○	-	-	○
監査	503	J2	金融機関の会計と監査(2014年以前科目名「業種別会計論」) <b>※注5</b>	岩崎文	2			○	○	-	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その1】 <b>※注1</b>	樋口健二	2			○	○	○	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その2】	樋口健二	2			○	○	○	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その3】	樋口健二	2			○	○	○	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その4】	志目健二	2			○	○	○	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その5】	増山俊和	2			○	○	○	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その6】	増山俊和	2			○	○	○	○	○
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その7】	増山俊和	2	○	○	○	○	○		
会計	402	J2	国際財務報告基準(各論)【その8】	Michael Wells 鷺地隆継 他	2	○	○	○	○	○		
特別講義	105	J1	会計の発展と監査	百武直樹	3	○	○	○	○	○		
監査	204	J1	監査証拠及び他者の作業の利用	高山大輔	3	○	○	○	○	○		
監査	206	J1	四半期レビュー	後藤秀洋	3	○	○	○	-	○		
監査	207	J1	財務報告に係る内部統制の監査	紙野愛健	3	○	-	○	-	○		
監査	308	J1	純資産の部・包括利益・過年度遡及	上西貴之	3	○	○	○	○	○		
監査	502	J1	保証業務 <b>※注1</b>	大竹栄	2	○	○	○	○	○		
監査	504	J1	学校法人会計と監査	原秀敬	3	○	○	○	-	○		
会計	303	J1	貿易実務 <b>※注1</b>	紙野愛健	2	○	○	○	○	○		
会計	601	J1	英文財務諸表	吉岡小巻	3	○	○	○	-	○		

**※注1:** 2015年より講義時間が2時間(2単位)となっており、2014年以前に受講していた場合には「新規科目」として取り扱われます。

ただし、2015年以降に当該講義を受講済の場合は「重複受講」となり単位を取得できません。

**※注2:** 2015年より必修科目が「会計401国際財務報告基準(概論)」⇒「会計410IFRSの概要及びフレームワークに基づく会計処理の基礎(非金融資産)」に変更されています。

**※注3:** 2014年より必修科目が「経営401ITの基礎知識」⇒「経営403ITのリスク評価の概論」に変更されています。

**※注4:** 2014年よりIT科目(経営402.405)の実施学年がJ1⇒J2に変更されています。講義内容に変更はないため、2013年以前において既に受講し単位を取得済の場合は、

引き続きJ1の単位に反映されます。よって、2014年以降に補講として受講しても「重複受講」となりJ2の単位を取得できません。

**※注5:** 2015年より科目名「業種別会計論」⇒「金融機関の会計と監査」に変更されています。講義内容に変更はないため、2014年以前において既に受講し単位を取得済の場合は、

引き続きJ2の単位に反映されます。よって、2015年以降に補講として受講しても「重複受講」となりJ2の単位を取得できません。

2016年におけるカリキュラム変更についての詳細はウェブサイトを確認してください。(http://www.jfael.or.jp/ja/information/20161114.php)